



あの日 あの時 何があったのか



～能登・七尾市 認定こども園ひまわりから～

2025年2月16日(日) 午前10時～12時 参集とオンラインのハイブリッド開催

場所 仙台会場:仙台市太白区中央市民センター(長町駅から徒歩3分)

東京会場:文京区本郷5-30-20サンライズ本郷7階(本郷三丁目駅から徒歩10分)

ZOOM (ミーティング ID:732 222 4437 パスコード:6TVjid)

【会の概要】

昨年1月1日に能登地震が発生して未曾有の地殻変動により大きな被害が発生しました。その上、奥能登地方では9月21日に豪雨災害が発生して更なる被害の拡大をもたらしました。私たちが関係する保育施設でも大きな被害が発生して全国保問研として支援活動に取り組んできました。

今回の企画では、能登地震における保育施設の子どもたちの命を守る取り組みに学びたいと考えます。七尾市認定こども園ひまわりでは、広い園庭が隆起して地割れを起こして使用不可能になり、園舎の保育室は傾いてしまいました。水道やトイレも使えないという状況にあっても園長の都由紀彦さんは、1月3日には設計士に園舎の診断をしてもらい、使用可能な保育室を確保して1月9日には保育を再開しました。

この取り組みを先導した都さんに能登地震における被害状況と子どもたちの様子、子どもたちの命を守る取り組みについて報告していただきます。



こども園ひまわり園舎前 都園長と

【会の流れ】

- 10:00～ はじめに
- 10:10～ 都由紀彦さん(七尾市認定こども園ひまわり園長)より
「どんな被害があったのか、
どのように保育を再開していったのか」
- 10:40～ 質疑応答、意見交換
- 11:45～ おわりに



この企画に関する問い合わせは

下記までお願いします。

鈴木牧夫(仙台保問研)

☎ 090-5512-4878

三瓶莉奈(東京保問研)

☎ 090-1498-2538